

## 目 次

1. はじめに	1
2. 我が国の国際航空旅客の空港利用の現状	2
2.1 国際航空旅客と利用空港の動向	2
2.2 全路線，東アジア方面別の利用状況	3
3. 国際航空旅客の空港選択モデルの構築	7
3.1 現状を前提にした国際航空旅客の経路選択モデル	7
3.2 説明変数と係数パラメータの推定	12
4. 空港の容量制約を考えない場合の検討	15
4.1 成田が機能停止・低下した場合の検討（羽田現状）	15
4.2 成田が機能停止・低下した場合の検討（羽田再拡張後）	15
5. 空港の容量制約を考えた場合，増便の検討	17
5.1 基本的な考え方	17
5.2 成田が機能停止・低下した場合の検討（羽田現状）	18
6. まとめと今後の課題	26
6.1 まとめ	26
6.2 今後の課題	27
7. おわりに	27
謝辞	27
参考文献	28
付録	29
付録-A 国際旅客便の運航状況	29
付録-B 日本人モデル，外国人モデル，日本人＋外国人モデルの総合評価	33
付録-C 現状路線 再現データの集計	41